

本のまち明石 受け取り場所の増設と 図書館の新設は

問 本のまちを掲げる本市として、図書の受け取り場所の増設や新たな図書館の設置について聞く。

答 現在、予約図書は、あかし市民図書館や西部図書館のほか、市内78カ所を巡回する移動図書館で受け取ることができる。子育て世帯や高齢者施設等の入所者など、来館することが難しい人から、図書の貸し出し方法の工夫を求める要望が多いた



移動図書館車(めぐりん)

め、市施設での受け取り場所の増設を検討していく。

また、近くに図書館がないため利用していないとの声や、西明石や大久保に図書館を設置してほしいとの要望が多く寄せられている。中核市の図書館設置数の平均は、1市当たり5・4館であり、本市としては、整備の必要性を感じている。新たな図書館は、市民交流

HSCの子ども 障害ではなく個性 適切な支援を

や学習活動との連携を図ることができる複合

問 HSC(ハイリー・センシティブ・チャイルド)は人一倍繊細な子どもで、病气や障害ではなく、生まれつきの性質と言われている。早期支援をするため5歳児健診の導入への考えを聞く。

答 HSCは発達の問題ではなく、子どもの個性であるが、周囲から理解されにくく、保護者の不安や不登校の

型施設への設置が望ましいと考えている。

要因の一つとなっている。本市は、保健師等による育児や発達についての相談支援体制を整え、保護者に寄り添う支援に努めている。また、5歳児健診の必要性については、まずは5歳児の保護者全員に発達の確認ができるリーフレットを配布し、適切な相談支援につなげられるよう幼稚園などの連携を検討する。今後は保育、教育など、さまざまな分野でHSC等の理解を深め、早期の気付き、適切な支援に努めていく。

西明石南地区のまちづくり まずは駅前広場と アクセス道路の整備

西明石駅南地区の都市計画道路の取り組みについて聞く。

問 西明石駅南地区の都市計画道路の取り組みについて聞く。

答 本市はJR西日本と協定を締結し、西明石駅や駅周辺の活性化に取り組んでいる。まずは、六甲バター工場跡地に駅前空間の整備を予定しており、JR西日本は駅ビルや改札口、市は駅前広場やアクセス道路を整備していく。道路整備のために必要となる土地や建物の権利者には、個別説明を開始しており、引き続き丁寧な説明を行うとともに、地域住民への

ワクチン接種3回目 個別接種が基本

希望者が接種できる体制を

問 新型コロナウイルス感染症の第6波が懸念される中、3回目のワクチン接種が始まるが、今後の市の対応について聞く。

答 本市は、個別接種を基本とするが、集団接種会場も設置していく。希望する人が接種できる体制を整えるとともに、接種をためらう人

への差別がないよう対応していく。また、必要に応じて配慮を行うなど、市民に寄り添ったワクチン接種を行っていく。

令和3年12月1日時点で、12歳以上の対象者の約8割が2回目の接種を終えている。しかし、年齢層が下がるにつれて接種率も下がっており、特に、12歳から19歳の1回目の接種率は6割程度である。無料で接種が受けられる期間は4年9月30日まで延長となっていることから、今後も集団接種を継続するなど、若年層を含めた未接種者の接種機会の確保にも努めていく。



六甲バター工場跡地を整備

完成は、事業着手から5年程度を予定している。

また、用地費や工事費等の事業費は、旧国鉄清算事業団用地の開発による収益や国からの補助制度を活用することなどにより、実質的な市

中学校の制服 男女問わず 選択できる制服に

ジェンダー平等の視点から、市内中学校の制服の在り方について、市の考えを問う。

問 ジェンダー平等の視点から、市内中学校の制服の在り方について、市の考えを問う。

答 近年、価値観や性の捉え方が多様化する中、全国的に制服の在り方

が問われている。性に違和感を感じつつ、誰にも相談できず自分を否定し、苦しむ生徒に寄り添い救うことは、今すぐ解決すべき課題であると認識している。そのため、制服等に関する相談体制の充実を図るとともに、個々の状況に応じた丁寧な対応に努めている。

各校では、一人一人の個性や意思を尊重し、生徒が自由にスラックスとスカートを選択できるように対応している。しかし、デザイン的にアンバランスな組み合わせになる制服もあるため、現在の制服に加え、希望者が選択することができるジェンダーレスな明石市の標準服を早期に導入したいと考えている。

請願

- ▽採択された請願△
 - 明石市旧優生保護法被害者等の尊厳回復及び支援に関する条例制定を求める請願
 - 市立明石商業高等学校福祉科の早期実現を求める請願
- ▽不採択となった請願△
 - SDGs未来都市明石市として工場緑地のあり方検討会の結論に基づく工場緑地面積率にかかる条例制定を求める請願

来たれ!!若者参加者募集中 Zoomによる意見交換会を開催します

#明石市議会×若者 #オンライン #ZOOM #議員と交流 #ざっくばらんに #議員ってどんなことしてるの? #あなたの疑問に議員が答えます #一番身近な政治家 #議会にモノ申したい人集まれ #若者から声をあげよう #未来 #明石が好きの人と繋がりたい

日時 令和4年1月28日(金)午後7時~(1時間程度)
対象 市内在住・在勤・在学の25歳以下の10人程度(応募多数時は抽選)
申込方法 下記の応募フォーム、メール、FAXのいずれかから①氏名②年齢③電話番号④メールアドレス⑤学校名・学年または職業⑥市議会議員への質問を記載して1月15日(土)までに議会局議事課へ
お問い合わせ TEL: 918-5060 FAX: 918-5112 E-mail: gijika@city.akashi.lg.jp

小学生対象 親子で議会体験ツアー 参加者の追加募集

日時 令和4年2月5日(土)午後1時~(1時間程度)
内容 模擬本会議を体験、議会棟の探検ほか
場所 市役所議会議棟
対象 市内在住・在学の小学4~6年生と保護者
定員 4組 ※1組は原則2人
募集期間 1月15日(土)午前9時~1月26日(水)
申込方法 ①メール(全員の氏名・ふりがな・学年・日中連絡のとれる電話番号と件名「親子で議会体験ツアー」)、②FAX(申込様式は市議会ホームページに掲載)のいずれかにて議会局総務課へ
お問い合わせ TEL: 911-2600 FAX: 918-5112 E-mail: gikai@city.akashi.lg.jp

